

地域の現場対応を担う体制のあり方について

1 体制のあり方に関する検討について

ヒグマ管理計画において、地域の状況に応じた体制のあり方や運営手法等について、関係者が連携しながら検討を進めるとしており、また、市町村や捕獲従事者の方々からも、体制の検討が必要との声をいただいている。

2 部会の設置について（案）

（1）部会の設置

北海道ヒグマ保護管理検討会設置要綱第5条第1項に基づき、地域の現場対応を担う体制のあり方について検討する部会を設置。

（2）構成員

市町村担当者、振興局職員、捕獲従事者、関係 NPO 職員、学識経験者など、7名程度